



「第5回定期大会」 「議員懇談会意見交換会」開催



<第5回定期大会 スローガン>

JR 東日本グループで働くすべての仲間と
家族の「働き方」と「暮らし」を創造し、
職場の力と地域との連携で、
私たちの総合労働政策を実現し、
グリーンな地球環境と平和な未来社会の
創造に向けて JTSU 運動を推し進めよう！

6月4日、赤羽会館大ホールにて「第5回定期大会」(写真上)・「議員懇談会意見交換会」(写真下)を開催しました。

定期大会では、議員懇談会に所属する衆・参国會議員、地域で活動している議員、JTSU と連帯して下さっている皆さんをお招きし、各単組における JTSU 運動の到達点や課題・成果と今後の運動について討論をおこないました。

討論では、JR 東日本グループで発生している不当労働行為やハラスメントの問題、会社施策の問題、社会連帯の取り組み、参議院選挙に向けてなど幅広い分野で意見を交わし、時代の大きな転換点の中で平和に安心して暮らせる社会はどうあるべきかを考え、「政策実現集団」として JTSU から新たな未来を創造する政策を練り上げて、連帯する仲間と共に実現していくことを確認しました。

また、定期大会に続き開催された議員懇談会意見交換会では、小椋修平代表(足立区議會議員)より「職場の活動と合わせて、地域との連帯・つながることも重要。議員懇談会を大いに活用して」と挨拶が述べられました。



意見交換では、議員の皆さんの活動報告と合わせて、エッセンシャルワーカーとして働く職場で起きている問題、地域における JR 東日本に関わる様々な問題(ダイヤ改正、駅の無人化など)、地域社会との共生・連帯などについて組合員と議員が意見を交わし、JTSU の政策実現と JR 東日本で起きている問題の解決に向けて、今後も職場と国政・地方議会をつなぐ重要な場として活用していくことを確認しました。

JTSU 運動を職場や地域から創り出し、すべての人が
安全・安心して働き暮らせる社会の実現を目指そう！